

■五島美代子 歌人。長女を失い、その悲しみの中で刊行した「母の歌集」が絶賛された。

ごとうみよこ

子規句歌革新1898= 東京本郷に生れる。東京帝国大学理学部教授五島清太郎の長女。母は晩香女学校校長千代槌。本名美代。

日露戦争終・1905= 7歳：

韓国反日暴動1907= 9歳：

明治天皇没・1912=14歳：

幼少時代は病弱で、長期欠席、

検定によって国語科中等教育免許状を取得。

民本主義・・1916=18歳：

東京帝国大学国文科の聴講生となる。

原敬首相暗殺1921=23歳：

のち専修大学や札幌大学教授をつとめる。

短歌は佐佐木信綱に師事し、{心の花}で活躍、

治安維持法・1925=27歳：同門の石樽茂と結婚。結婚後は夫と行をともにして、

共産党事件・1928=30歳：新興歌人連盟に参加、

世界恐慌・・1929=31歳：夫や前川佐美雄らと{尖端}を創刊、川田順の影響をうける。

満州事変・・1931=33歳：

帝人疑獄事件1934=36歳：

二二六事件・1936=38歳：第1歌集「暖流」刊行。

日中戦争始・1937=39歳：

健保+総動員 1938=40歳：夫らと{立春}を創刊、

大政翼賛会・1940=42歳：*合同歌集「新風十人」で脚光を浴びる。歌集「赤道圏」、

日米開戦・・1941=43歳：

創価学会検挙1943=45歳：

敗戦・・・1945=47歳：

極東裁判決・1948=50歳：歌集「丘の上」、

三大事件・・1949=51歳：北見志保子らと{女子短歌}を創刊した。

朝鮮戦争始・1950=52歳：長女を失い、その悲しみの中で、

独立回復・・1951=53歳：

メデー事件・1952=54歳：歌集「炎と雪」を刊行後、

テレビ放送始・1953=55歳：*「母の歌集」を刊行、母の心をうたう歌人として絶賛され、

インスタントメン・1958=60歳：*これを増補した「新輯母の歌集」が読売文学賞を受賞。「五島美代子全歌集」が刊行される。

美智子妃・・1959=61歳：新年歌会始選者、

安保闘争・・1960=62歳：

タイタイ病始・1961=63歳：

大阪万博・・1970=72歳：

トルショック・・1971=73歳：紫授褒章受章。

石油ショック1973=75歳：

ケアンブール事件1975=77歳：没した。

短歌入門書「私の短歌」などの著書もある。